

## 2020年度日本卓球リーグプレーオフ JTTL ファイナル4 要項

一般社団法人日本卓球リーグ実業団連盟

1. 名称：2020年度日本卓球リーグプレーオフ JTTL ファイナル4  
(男子及び女子4チームによる内閣総理大臣杯の争奪戦)
2. 競技期日：2020年12月12日(土)～13日(日) 2日間
3. 競技会場：「エフピコアリーナふくやま (福山市総合体育館)」  
〒720-0823 広島県福山市千代田町1-1-2  
TEL 084-981-3050 FAX 084-981-3052
4. 主催：一般社団法人日本卓球リーグ実業団連盟
5. 主管：一般社団法人広島県卓球協会、福山市卓球協会
6. 協力：広島県卓球実業団連盟、広島県東部卓球連盟
7. 後援：経済産業省、スポーツ庁、(公財)日本卓球協会、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、報知新聞社、広島県、福山市、(公財)福山市スポーツ協会
8. 用具協賛：日本卓球株式会社
9. 監督会議：
  - 1) 11月30日(月)までにWeb上に監督会議内容を掲載する。
  - 2) 12月7日(月)まで質疑応答を受け付ける。
10. オーダー交換：試合開始1時間前からオンラインオーダー交換システムにより行う。  
提出締切は試合開始30分前とする。

## 11. 競技：

12/12 (土)	コートNo.	10:00～12:30			13:30～16:00		
	1	女子	総合第1位 対 総合第4位		男子	総合第1位 対 総合第4位	
	2	準決勝	総合第2位 対 総合第3位		準決勝	総合第2位 対 総合第3位	
12/13 (日)	コートNo.	10:00～12:30		表彰	13:30～16:00		表彰
	1	女子決勝			男子決勝		

12. 表彰式：女子決勝及び男子決勝終了後すぐに表彰を行う。

13. 競技編成：＜男子＞ 4チーム ＜女子＞ 4チーム

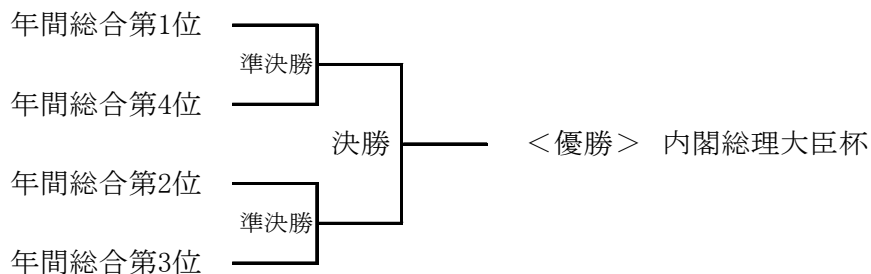
14. 参加資格：2020年度後期日本卓球リーグ熊本大会男女1部上位4チーム

15. チーム編成：

- 1) 2020年度チームメンバー登録者でチーム編成をすること。
- 2) スタッフ・選手の人数は制限しない。但し、ベンチ入りできるスタッフと選手の合計人数は、最大限11名とする。
- 3) スタッフの変更・追加は、下記日時までに審判長へ「変更・追加届」を提出すること。  
＜男子及び女子＞ 12月12日(土) 9:00

16. 試合方法：

- 1) 各種目とも5シングルス、3点先取で行う。
- 2) 1番～4番までの重複出場は出来ない。
- 3) 4名又は5名の編成とする。4名編成の場合、5番に出場する選手は1番～4番に出場する選手から選出する。
- 4) 登録された外国籍選手及びゴールド選手は1回しか出られない。
- 5) 男子1部及び女子1部の各チームにより、以下のトーナメントにより優勝を競う。



17. 競技ルール：

現行の日本卓球ルールを適用する。但し、日本リーグの取り決めによる特別ルールを併用して行う。

- 1) 1番～4番は5ゲームズマッチ、5ゲーム目は6-6から行う。
- 2) 5番は3ゲームズマッチ、3ゲーム目は0-0から行う。
- 3) 競技用服装及び試合前の練習時間（1分間）については日本リーグの取り決めによる。
- 4) 大会期間中にラケットコントロールを実施することがある。これに違反した者は失格とする。

18. 使用球：日本卓球株式会社 プラ3スタープレミアム

※マルチボールシステムを実施

19. 使用台数：2台（男女決勝は1台）

20. 練習会場：「メインアリーナ」及び「サブアリーナ」

期 日 \ 会 場	メインアリーナ (12/12(土)2台) (12/13(日)1台)	サブアリーナ (8台)
12/11(金)		14:00~17:30
12/12(土)	検討中	検討中
12/13(日)	検討中	検討中

※メインアリーナでのチーム別練習タイム及びサブアリーナのコート割（1チーム1台）は監督会議時ご連絡致します。

21. 表彰：◆ **優勝チーム**

① **内閣総理大臣賞状** ② **内閣総理大臣杯** ③ **文部科学大臣賞状**

22. 入場制限：今大会はリモートマッチ（無観客試合）とする。

全試合 Labo Live にてインターネットライブ配信を行う。

23. 参加料：本連盟「経費負担及び会費規程」による。

<振込先> 三菱UFJ銀行 秋葉原駅前支店（普通）No.0169021  
「一般社団法人日本卓球リーグ実業団連盟」

<振込期限> **11月27日(金)までに振込みのこと。(期限厳守)**

24. 背番号：本連盟より支給する背番号ゼッケン又は各チームで創意作成した日本リーグ用の背番号を着用のこと。

25. スポーツ傷害保険：この大会に参加の目的で自宅を出発してから自宅に帰るまでの期間、スポーツ傷害保険をチーム登録者全員にかける（費用は本連盟負担）。

26. その他：

- 1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大会参加関係者全てがガイドラインに準拠すること。
- 2) 本大会に関するマスメディアが観戦者の映像を記録し使用することがあります。

☆ホームページで試合結果が見られます → <http://www.jttl.gr.jp>